

農業委員会委員候補者応募申込書(記入例)

令和 8年 3月 ○○日

八百津町長様

八百津町農業委員会委員候補として下記のとおり応募します。

氏名	性別	生年月日(満年齢)	住所	職業
錦織 正	男	H5年 5月 5日(満32才)	八百津町錦織○○○	農業
【連絡先】固定電話: ()		携帯電話: 080 (○○○○) ○○○○		

【経歴】

平成21年3月 ○○農林高校卒業
 平成24年3月 ○○短大卒業
 平成24年4月 農業生産法人○○入社
 平成29年5月 農業生産法人○○退職
 平成30年3月 認定新規就農者に認定

【農業経営の状況】(耕作面積、作目、農業従事日数、農業所得額等)

耕作面積: 5.0ha(所有地: 0.1ha、借入地: 4.9ha)
 作目: 水稲2.0ha、露地野菜(ブロッコリー、ナス、里芋)3.0ha
 農業従事日数: 250日
 農業所得額: 月約25万円

【認定農業者等の該当】(③は、ア~キの該当するもの全てに○印)

- ① 認定農業者(個人)
 ② 認定農業者である法人の業務執行役員または重要な使用人(農場長等)
 ③ 認定農業者に準ずる者
- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| イ. 認定農業者の経営に参画する親族 | ア. 認定農業者のOB(法人の場合は役員等) |
| エ. 集落営農の役員 | ウ. 認定新規就農者(法人の場合は役員等) |
| カ. 指導農業士・青年農業士・女性アドバイザー | オ. 人・農地プランの中心的経営体(法人の場合は役員等) |
| | キ. 基本構想水準到達者(法人の場合は役員等) |

【応募の理由】

地元の農地を守り、農業を活性していきたい。
 若手農業者として、農業者同士が協力し、働きやすい地域を目指したい。

【農地利用最適化推進委員への応募の有無】

無 () · 有(応募地区名:)